

学 校 目 標	『チーム文花中として、文武両道を目指し 自分に誇りの持てる生徒、生徒の誇れる学校』づくり
目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかる」「楽しい」「できる」が実感でき、生徒の自主的な学習意欲を育む学校 ・ チーム文花中として学校・家庭・地域が一つになって共に歩む学校 ・ I C T 機器や一人一台のタブレットを効果的に活用した ICT 教育を推進する学校 ・ 夜間学級との交流等、人権尊重、異文化理解を積極的に推進する学校
目指す子供像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の授業を大切にし、自ら計画し、進んで学びに向かう生徒 ・ 人権を尊重し、互いに協力しあい、自他を大切にする生徒 ・ 規範意識を身に付け、責任を果たし、社会に貢献できる生徒 ・ 文武両道の精神を持ち、心身共に健康で何事にも粘り強く取り組む生徒
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常に教える「プロ」として、授業力・生徒理解力・危機管理能力等、自らの資質・能力の向上に努める。 ・ ICT を活用した授業研究等、生徒の意欲・関心を引きだし、今年度からの新学習指導要領に向けた校内研修を計画・実践する。 ・ キャリアプランによる計画的な研修への参加を推進する。 ・ 公務員としての服務を守り、尊敬される教職員を目指す。(率先垂範) ・ 働き方改革を視野に入れ、組織で効率よく仕事を行うように努める。

項 目	取組の視点	取組指標	成果指標
各教科指導等	確かな学力を育てるための、分かりやすい授業の実施等	<p>○研究協力校 1 年目として、学力向上兼研究推進委員会を中心に「できる」「わかる」授業を通して自信を持てる生徒の育成～「分かる授業」「学力が向上する授業」実践集を活用して～をテーマに研修を行い組織として効果的な授業を行う</p> <p>○一人一台のタブレットや ICT 機器を活用した授業を積極的に行い、生徒の興味・関心や、理解度を高め、授業力向上に繋げる</p> <p>○国・数・英の基礎学力コンテストを 7 月 1 2 月 1 月に計画的に実施して、基礎・基本の定着を図り、自信を持たせる</p> <p>○デジタルドリルミライシードを活用し、毎日の家庭学習を通して、学習習慣の定着を図る</p> <p>○4 月～6 月、1 月～3 月のふりかえり学習期間において、5 教科のふり返し学習を、学力向上委員会を中心に計画的に行い学力の定着に繋げる</p> <p>○英検、数検、漢検の各種検定を奨励する</p>	<p>○全ての授業において本校作成の「分かる授業」「学力が向上する授業」実践集を活用する。年 2 回の研究授業を通し、授業力向上に努める。生徒の授業評価において、全教員のわかりやすい授業の肯定的回答を 80%以上にする。</p> <p>○6 月 9 月 1 月の年 3 回の授業観察期間において、お互いの授業を観察する。</p> <p>○朝学習の取り組み期間を徹底して、正答率 8 割以上の合格者を 90%以上にする。</p> <p>○墨田区学習状況調査の家庭での学習時間の増加および休日の学習時間 0 時間の減少。</p> <p>○区の学力調査において全国平均正答率との差を - 5 ポイント以内を目指す。</p> <p>○トリプル 3 の特別表彰者を 10 人以上にする。</p>

様式 2

	<p>特別な支援を必要とする生徒に対しての、組織的な支援等</p>	<p>○特別支援委員会による個別指導計画の作成・実施・評価・改善を行う</p> <p>○特別支援教室及び特別支援教育についての教職員の理解を深める</p>	<p>○年5回の校内委員会を開催し、特別支援教室への退室、継続の判定を含めて情報交換を行う</p> <p>○教職員対象の巡回心理士による校内研修と I-check の分析</p>
	<p>社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等</p>	<p>○地域人材を活用した職場体験に繋がる職業調べの実施（1年生）</p> <p>○上級学校調べや訪問の実施（2年生）</p> <p>○卒業後の進路に向けた学習と相談活動</p>	<p>○職業ポスターセッションの実施</p> <p>○上級学校訪問（夏休み）</p> <p>○進路学習会・説明会（年3回）</p> <p>○上級学校訪問・相談</p>
	<p>教員の指導力・授業力を高めるための、組織的な取組等</p>	<p>○指導力・授業力を高めるための校内研修の実施</p> <p>○主任教諭による若手教員へのOJTの推進</p> <p>○指導教諭の模範授業を活用した各教科での研修の実施</p>	<p>○授業研究研修会を2教科（社会、音楽）で実施</p> <p>○自己肯定感を高める授業改善シートを活用し、教員相互の授業観察期間（2週間×3回）を実施</p> <p>○年1回の主任教諭による若手教員向け研修会の実施。</p> <p>○模範授業参観を基に各教科内で伝達講習を行う。最低2教科は行う。</p>
<p>生活指導等</p>	<p>問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等</p>	<p>○生徒理解を図るための校内組織の確立と報告・連絡・相談の実施</p> <p>○外部機関との連携を図り、予防・解決に向けた取組の推進</p>	<p>○生活指導連絡会の実施（毎週金曜日）</p> <p>○いじめアンケートの実施（月1回、毎月10日前後）</p> <p>○教育相談・三者面談の実施</p> <p>○各機関との連携の充実とケース会議の実施（随時）</p> <p>○祭礼時の地域パトロールの実施。</p> <p>○文花中地区青少年育成委員会との連絡会（毎月1回）</p> <p>○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価90%</p>
	<p>基本的な生活・社会習慣、人間関係作りのための心の教育等</p>	<p>○生徒会活動と連動した取組の充実と基本的生活習慣の確立</p> <p>○学校行事の実施における人間関係作りと能力の伸長</p> <p>○不登校生徒へのきめ細かい対応</p>	<p>○生活重点目標の設定と取組の充実（月目標・週目標）</p> <p>○あいさつの励行、時間厳守を中心とした全校・学年・学級の取組（週番活動等）</p> <p>○各行事における協働の中から学ぶ、思いやりと支え合いの取組（実行委員会等）</p> <p>○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価90%</p> <p>○30日以上欠席の不登校生徒を減らす。さらに、学習支援員やSC、サポートセンターとの連携により全く登校できない生徒をなくす。</p>

様式 2

	安全を確保するための取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○セーフティ教室・交通安全教室・情報モラル等の教室の実施 ○防災教育の充実 ○新型コロナウイルス感染防止対策の徹底・3密回避 	<ul style="list-style-type: none"> ○全校を対象とした交通安全・薬物乱用防止、携帯安全教室・路上生活者問題等の外部講師を招いた教室の実施。 ○3年間の防災教育の実施 ○初級救命救急ライセンスの取得（1・2年生） ○Jrレスキュー隊の上級救命救急ライセンスの取得と地域防災訓練での活動 ○毎朝の生徒、教職員の検温。朝と休み時間の換気。毎日2回の校内消毒。手洗い場の石けんの常設。分散給食とアクリル板による飛沫防止 ○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価 90%
学校の管理運営	経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ○企画会、運営委員会の定期的な実施とライン化の強化 ○地域行事、地域外部講師等を積極的に活用した教育活動の実施 ○文武両道を目指した部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価 90% ○学校運営連絡協議会の学校評価A ○複数顧問による部活動の運営 ○部活動への加入率を9割以上にする
	生徒の実態に合わせた教育目標設定及び評価等	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の実態を把握し、保護者や地域の意見を取り入れたチーム文花中としての教育目標の設定を行う ○自信と誇りを持った生徒の育成に当たり、教育目標や教育活動が適切に実施できているかの評価を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価 90% ○生徒、保護者、学校関係者、教員による評価の実施
	教育環境・設備等の整備状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT環境を含めた教育環境の整備と充実を図る ○教育環境を点検し、充実した教育活動のための環境の改善に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒・保護者からの意見に対する対応とアンケートによる肯定的評価 90% ○生徒・保護者からの意見に対する対応と教職員による点検と改善
家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等	<ul style="list-style-type: none"> ○学校だより、学年だよりの発行による教育活動の啓発 ○学校情報メールや学校ホームページの更新と改善による啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○年10回の学校だよりの発行 ○年30回の学年だよりの発行 ○学校だより等を学校関係者に送付 ○年30回以上のホームページの更新 ○外部評価、学校関係者による評価
	保護者や地域の理解や協力を得た教育活動の推進等	<ul style="list-style-type: none"> ○地域清掃の実施 ○育成委員会と協働して、地域ふれあい祭り、地域音楽祭、地域行事等への参加と推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会が主催する地域ボランティア清掃の実施（月1回） ○生徒実行委員の編成とボランティア生徒100名以上の参加。 ○学校関係者による評価

※ 表については、必要に応じて2ページ以上にわたるように加工する。